

防災や植物、登山の専門家と一緒にみんなで六甲山に登りながら、達成感や一体感を感じて色々な事を学び遊んでもらおうと、『Let's!! あしやまあるき』が芦屋市で開催されました。

六甲砂防事務所は出前講座として、昭和13年に発生した阪神大水害の被害や六甲砂防事務所の様々な取り組みを紹介する講義などを行い、その後に六甲山を一緒に登り、現地で砂防堰堤の効果や斜面崩壊の状況、森づくりなどを見てもらいました。

概要

場所：六甲山地（兵庫県芦屋市内）

日時：平成28年5月21日（土） 9:00～16:00

主催：（一社）芦屋青年会議所

参加人数：約50名

参加団体：芦屋市、芦屋市教育委員会、六甲砂防事務所

近隣の小学生以上を対象に、六甲山の魅力（砂防堰堤の役割や自然植物・山の魅力・登山の魅力など）を知ってもらおうと、専門家の方々と一緒に六甲山に登りました。



六甲砂防事務所は、市民センターでの講演の他、砂防堰堤の堆砂敷きで砂防堰堤の効果やソフト対策など、斜面崩壊箇所において現在の状況とそれに対する対策、六甲山系グリーンベルト整備事業による森づくりなどを、現地で直接見ながら説明をさせていただきました。参加者からは、「講義で土石流の映像を見られてよかった」「山の中にたくさん砂防ダムがあって驚いた」など、砂防事業について理解・関心を持って頂く事が出来ました。

六甲山の自然や防災の講義の様子



砂防堰堤の堆砂敷きでダム機能の説明



森づくりの説明



えげのやま 会下山道跡で文化財についての説明 (芦屋市教育委員会)



【お問合せ先】

国土交通省 近畿地方整備局
六甲砂防事務所 調査課

〒658-0052 神戸市東灘区住吉東町3-13-15
TEL : 078-851-0535

